

最終合格発表データから解き明かす 来年必勝のための戦略

司法書士講師 根本正次

第1章 発表データを分析

1. 出願者数・受験者数・合格者数の比較

	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	
				出願者を分母	受験者を分母
令和5年	16,133	13,372	695	4.31%	5.20%
令和4年	15,687	12,727	659	4.20%	5.17%
令和3年	14,988	11,925	613	4.08%	5.14%
令和2年	14,431	11,494	593	4.10%	5.15%
平成31年	16,811	13,683	606	3.60%	4.42%
平成30年	17,668	14,387	620	3.51%	4.31%
平成29年	18,831	15,440	632	3.35%	4.09%
平成28年	20,360	16,725	659	3.24%	3.94%
平成27年	21,754	17,920	706	3.24%	3.93%
平成26年	24,538	20,130	762	3.10%	3.78%
平成25年	27,400	22,494	794	2.90%	3.53%
平成24年	29,379	24,048	841	2.86%	3.49%
平成23年	31,228	25,696	879	2.81%	3.42%
平成22年	33,166	26,958	948	2.85%	3.51%
平成21年	32,558	26,774	921	2.82%	3.43%

- ・ 合格者の人数が近年で最多
- ・ 合格率（受験者を分母）が3年間変わりなし（合格率を下げなかった）

2. 基準点・合格点の推移

年度 (平成)	上段：出願者数 下段：受験者数	基準点				合格点	合格点 —基準点
		択一午前の部 上段 点数 中段 人数 下段 偏差値	択一午後の部 上段 点数 中段 人数 下段 偏差値	記述式 上段 点数 中段 人数 下段 偏差値	合計		
令和 5	16,133 人 13,372 人	78 (26 問)	75 (25 問)	30.5	183.5	211.0	27.5
		4,199 人	2,780	1,195 人/2,442 人			
		57.37	60.50	50.94			
令和 4	15,687 人 12,727 人	81 (27 問)	75 (25 問)	35.0	191.0	216.5	25.5
		3,642 人	2,876 人	1,160 人/2,316 人			
		58.33	60.25	51.05			
令和 3	14,988 人 11,925 人	81 (27 問)	66 (22 問)	34.0	181.0	208.5	27.5
		3,509 人	2,515 人	1,113 人/2,082 人			
		57.94	60.29	50.05			
令和 2	14,431 人 11,494 人	75 (25 問)	72 (24 問)	32.0	179.0	205.5	26.5
		3,643 人	2,234 人	999 人/1,952 人			
		57.23	60.89	50.23			
31 年	16,811 人 13,683 人	75 (25 問)	66 (22 問)	32.5 点	173.5	197.0	23.5
		3,030 人	2,817 人	1,022 人/2,006 人			
		59.95	60.05	50.32			
30 年	17,668 人 14,387 人	78 (26 問)	72 (24 問)	37.0 点	187.0	212.5	25.5
		2897 人	3461 人	1,160 人/2,135 人			
		60.54	59.58	50.76			
29 年	18,831 人 15,440 人	75 (25 問)	72 (24 問)	34.0 点	181.0	207.0	26.0
		3069 人	3139 人	1,143 人/2,179 人			
		60.20	61.05	50.27			

- 注目する点 ① いわゆる上乗せ点が上昇傾向へ戻る？
 ② 記述の採点人数が近年最多数
 ③ 突破人数の比率に変化はない

	出願者数	記述基準点 突破人数 (=択一基準点 突破人数)	基準点突 破比率	合格者	比率	基準点突破し たが総合点に 届かなかった 人数	記述が 基準点 未満※
令5年	1 6 1 3 3	1 1 9 5	7. 4%	6 9 5	5 8. 1%	5 0 0	1 0 0
令4年	1 5 6 8 7	1 1 6 0	7. 4%	6 5 9	5 6. 8%	5 0 1	5 8
令3年	1 4 9 8 8	1 1 1 3	7. 4%	6 1 3	5 5. 0%	5 0 0	3 9
令2年	1 4 4 3 1	9 9 9	6. 9%	5 9 3	5 9. 3%	4 0 6	6 2
31年	1 6 8 1 1	1 0 2 2	6. 1%	6 0 6	5 9. 2%	4 1 6	8 2
30年	1 7 6 6 8	1 1 6 0	6. 5%	6 2 0	5 3. 4%	5 4 0	6 6
29年	1 8 8 3 1	1 1 4 3	6. 0%	6 3 2	5 5. 2%	5 1 1	7 7
28年	2 0 3 6 0	1 1 5 0	5. 6%	6 5 9	5 7. 3%	4 9 1	6 5
27年	2 1 7 5 4	1 2 1 1	5. 5%	7 0 6	5 8. 2%	5 0 5	5 0
26年	2 4 5 3 8	1 0 6 5	4. 3%	7 6 2	7 1. 5%	3 0 3	9 5
25年	2 7 4 0 0	1 1 5 2	4. 2%	7 9 4	6 8. 9%	3 5 8	
24年	2 9 3 7 9	1 1 4 5	3. 8%	8 4 1	7 3. 4%	3 0 4	
23年	3 1 2 2 8	1 2 2 0	3. 9%	8 7 9	7 2. 0%	3 4 1	

※ 総合点数は合格点になりながらも、記述の点数が基準点を下回っていると思われる人数

7 9 5 (2 1 1. 0 に到達人数) - 6 9 5

→ 過去最高の人数になる

年度	基準点	総合点まで の上乗せ	必要な点数	偏差値
令5年午前	78 (26問)	27.5 (9問)	93 (31問)	64.33
令5年午後	75 (25問)		87 (29問)	66.07
令4年午前	81 (27問)	25.5 (9問)	96 (32問)	65.50
令4年午後	78 (26問)		90 (30問)	66.64
令3年午前	81 (27問)	27.5 (9問)	96 (32問)	65.28
令3年午後	66 (22問)		78 (26問)	66.37
令2年午前	75 (25問)	26.5 (9問)	90 (30問)	64.42
令2年午後	72 (24問)		84 (28問)	67.03
31年午前	75 (25問)	23.5 (8問)	87 (29問)	66.13
31年午後	66 (22問)		78 (26問)	66.91
30年午前	78 (26問)	25.5 (9問)	90 (30問)	66.67
30年午後	72 (24問)		87 (29問)	66.50
29年午前	75 (25問)	26.0 (9問)	87 (29問)	66.14
29年午後	72 (24問)		87 (29問)	67.80
28年午前	75 (25問)	23.0 (8問)	87 (29問)	66.98
28年午後	72 (24問)		84 (28問)	65.45
27年午前	90 (30問)	19.5 (7問)	99 (33問)	65.29
27年午後	72 (24問)		87 (28問)	67.30
26年午前	78 (26問)	19.5 (7問)	87 (29問)	67.55
26年午後	72 (24問)		84 (28問)	65.44
25年午前	84 (28問)	17.5 (6問)	93 (31問)	67.43
25年午後	81 (27問)		90 (30問)	65.97

司法書士試験には、合格しやすい年・合格しにくい年
という概念はない（解きやすい年、解きにくい年はある）

3. 択一 成績分布及び偏差値

令和5年度司法書士試験筆記試験（多肢択一式問題）得点別員数表

午前の部

得点	人数	累計	偏差値
105	16	16	69.89
102	69	85	68.50
99	198	283	67.11
96	323	606	65.72
93	494	1,100	64.33
90	565	1,665	62.93
87	613	2,278	61.54
84	614	2,892	60.15
81	653	3,545	58.76
78	654	4,199	57.37
75	636	4,835	55.98
72	626	5,461	54.59
69	643	6,104	53.20
66	578	6,682	51.81
63	635	7,317	50.42
60	572	7,889	49.02
57	570	8,459	47.63
54	562	9,021	46.24
51	535	9,556	44.85
48	553	10,109	43.46
45	508	10,617	42.07
42	504	11,121	40.68
39	467	11,588	39.29
36	433	12,021	37.90
33	396	12,417	36.51
30	376	12,793	35.12
27	327	13,120	33.72
24	242	13,362	32.33
21	168	13,530	30.94
18	115	13,645	29.55
15	63	13,708	28.16
12	21	13,729	26.77
9	14	13,743	25.38
6	4	13,747	23.99
3	1	13,748	22.60
0	19	13,767	21.21

平均点 62.10

午後の部

得点	人数	累計	偏差値
105	4	4	74.41
102	17	21	73.02
99	68	89	71.63
96	119	208	70.24
93	205	413	68.85
90	260	673	67.46
87	378	1,051	66.07
84	378	1,429	64.67
81	420	1,849	63.28
78	493	2,342	61.89
75	438	2,780	60.50
72	537	3,317	59.11
69	441	3,758	57.72
66	453	4,211	56.33
63	467	4,678	54.94
60	508	5,186	53.55
57	491	5,677	52.16
54	519	6,196	50.77
51	509	6,705	49.38
48	578	7,283	47.99
45	636	7,919	46.60
42	711	8,630	45.21
39	712	9,342	43.82
36	718	10,060	42.43
33	724	10,784	41.04
30	702	11,486	39.65
27	584	12,070	38.26
24	473	12,543	36.87
21	333	12,876	35.48
18	244	13,120	34.09
15	116	13,236	32.70
12	77	13,313	31.31
9	26	13,339	29.91
6	8	13,347	28.52
3	2	13,349	27.13
0	23	13,372	25.74

平均点 52.34

4. 記述分析

得点	人数	累計	偏差値	得点	人数	累計	偏差値	得点	人数	累計	偏差値
70.0	0	0	85.94	46.0	20	179	64.68	22.0	35	1,809	43.41
69.5	0	0	85.50	45.5	15	194	64.23	21.5	36	1,845	42.97
69.0	0	0	85.06	45.0	10	204	63.79	21.0	31	1,876	42.52
68.5	0	0	84.61	44.5	18	222	63.35	20.5	36	1,912	42.08
68.0	0	0	84.17	44.0	17	239	62.90	20.0	34	1,946	41.64
67.5	0	0	83.73	43.5	25	264	62.46	19.5	32	1,978	41.19
67.0	0	0	83.29	43.0	25	289	62.02	19.0	14	1,992	40.75
66.5	0	0	82.84	42.5	25	314	61.58	18.5	29	2,021	40.31
66.0	0	0	82.40	42.0	34	348	61.13	18.0	20	2,041	39.87
65.5	0	0	81.96	41.5	20	368	60.69	17.5	16	2,057	39.42
65.0	0	0	81.51	41.0	31	399	60.25	17.0	30	2,087	38.98
64.5	0	0	81.07	40.5	32	431	59.80	16.5	29	2,116	38.54
64.0	0	0	80.63	40.0	30	461	59.36	16.0	18	2,134	38.09
63.5	0	0	80.18	39.5	35	496	58.92	15.5	22	2,156	37.65
63.0	0	0	79.74	39.0	40	536	58.47	15.0	28	2,184	37.21
62.5	0	0	79.30	38.5	32	568	58.03	14.5	21	2,205	36.76
62.0	0	0	78.85	38.0	25	593	57.59	14.0	16	2,221	36.32
61.5	0	0	78.41	37.5	46	639	57.14	13.5	19	2,240	35.88
61.0	1	1	77.97	37.0	38	677	56.70	13.0	18	2,258	35.43
60.5	1	2	77.53	36.5	38	715	56.26	12.5	11	2,269	34.99
60.0	0	2	77.08	36.0	39	754	55.82	12.0	16	2,285	34.55
59.5	0	2	76.64	35.5	32	786	55.37	11.5	14	2,299	34.11
59.0	1	3	76.20	35.0	40	826	54.93	11.0	7	2,306	33.66
58.5	1	4	75.75	34.5	39	865	54.49	10.5	11	2,317	33.22
58.0	0	4	75.31	34.0	38	903	54.04	10.0	16	2,333	32.78
57.5	1	5	74.87	33.5	40	943	53.60	9.5	8	2,341	32.33
57.0	1	6	74.42	33.0	46	989	53.16	9.0	8	2,349	31.89
56.5	2	8	73.98	32.5	30	1,019	52.71	8.5	5	2,354	31.45
56.0	2	10	73.54	32.0	40	1,059	52.27	8.0	9	2,363	31.00
55.5	3	13	73.09	31.5	40	1,099	51.83	7.5	6	2,369	30.56
55.0	2	15	72.65	31.0	36	1,135	51.38	7.0	7	2,376	30.12
54.5	1	16	72.21	30.5	60	1,195	50.94	6.5	7	2,383	29.67
54.0	6	22	71.77	30.0	36	1,231	50.50	6.0	5	2,388	29.23
53.5	6	28	71.32	29.5	44	1,275	50.06	5.5	11	2,399	28.79
53.0	7	35	70.88	29.0	38	1,313	49.61	5.0	6	2,405	28.35
52.5	5	40	70.44	28.5	41	1,354	49.17	4.5	5	2,410	27.90
52.0	4	44	69.99	28.0	45	1,399	48.73	4.0	4	2,414	27.46
51.5	4	48	69.55	27.5	42	1,441	48.28	3.5	5	2,419	27.02
51.0	4	52	69.11	27.0	35	1,476	47.84	3.0	4	2,423	26.57
50.5	5	57	68.66	26.5	40	1,516	47.40	2.5	2	2,425	26.13
50.0	13	70	68.22	26.0	29	1,545	46.95	2.0	5	2,430	25.69
49.5	6	76	67.78	25.5	39	1,584	46.51	1.5	0	2,430	25.24
49.0	12	88	67.34	25.0	40	1,624	46.07	1.0	2	2,432	24.80
48.5	14	102	66.89	24.5	34	1,658	45.63	0.5	1	2,433	24.36
48.0	12	114	66.45	24.0	31	1,689	45.18	0.0	9	2,442	23.92
47.5	7	121	66.01	23.5	30	1,719	44.74				
47.0	17	138	65.56	23.0	30	1,749	44.30				
46.5	21	159	65.12	22.5	25	1,774	43.85				

令和5年度司法書士試験筆記試験（記述式問題）の出題の趣旨

本年度の司法書士試験筆記試験の記述式問題は、以下の事項に関する知識及び能力を試すための出題です。

【第36問】

問1について

問題文に記載された事実関係及び別紙として示された資料から、売買を登記原因とする所有権の移転の登記及びその前提として申請が必要となる登記を読み取った上で、申請情報及び添付情報の内容並びに登録免許税の計算方法についての理解を問い、その正確な記載を求めるもの

問2について

問題文に記載された事実関係及び別紙として示された資料から、譲渡担保権が消滅した後の譲渡担保権設定者と譲渡担保権者から不動産を譲り受けた第三者とが対抗関係に立つことを読み取った上で、譲渡担保権設定者よりも先に、譲渡担保権者から第三者への所有権の移転の登記がされた場合における結論及びその理由について、判例の立場を前提とした正確な記載を求めるもの

問3について

問題文に記載された事実関係及び別紙として示された資料から、債務者の相続及び免責的債務引受、抵当権の追加設定並びに抵当権を同順位とする契約に基づき必要となる抵当権の変更の登記等を読み取った上で、申請情報及び添付情報の内容並びに登録免許税の計算方法についての理解を問い、その正確な記載を求めるもの

問4について

問題文に記載された事実関係及び別紙として示された資料から、担保不動産競売の方法により代価が配当された場合の債権者への配当額、共同担保の目的となっている複数の不動産のうち、特定の不動産の代価のみが配当された場合に後順位抵当権者が他の不動産について行使することができる代位の付記登記の申請内容についての理解を問い、その正確な記載を求めるもの

【第37問】

問1について

監査等委員会設置会社に関して、取締役、監査等委員である取締役、代表取締役及び会計監査人の変更、支店設置につき、提示された資料を読み取り、補欠として予選された役員の就任、重要な業務執行の決定の取締役への委任についての定款の定め等に留意しながら、登記の申請書を正確に記載した上で、当該申請書の添付書面を特定し、納付すべき登録免許税の額を正確に計算することを求めるもの

問2について

株主総会において議決権を行使することができる株主及び会社法第309条第2項に定める株主総会の決議の要件についての正確な理解を問うもの

問3について

取締役の変更、吸収分割による変更及び募集株式の発行につき、提示された資料を読み取り、吸収分割の手続及び効果並びに募集株式の発行において自己株式の処分を伴う場合の効果等に留意しながら、登記の申請書を正確に記載した上で、当該申請書の添付書面を特定し、納付すべき登録免許税の額を正確に計算することを求めるもの

問4について

提示された資料に基づき、吸収分割に際して吸収分割会社に対して交付する吸収分割承継会社の株式の数並びに募集株式の発行に際して交付される自己株式及び新たに発行する株式の数を正確に算定した上で、主要な株主の保有株式数についての正確な理解を問うもの

諮問庁：法務大臣

諮問日：平成23年12月16日（平成23年（行情）諮問第608号）

答申日：平成24年9月24日（平成24年度（行情）答申第198号）

事件名：平成23年度司法書士試験の採点基準及び枠内や欄内における配点に係る行政文書の不開示決定（不存在）に関する件

第1 審査会の結論

「平成23年度司法書士試験の採点基準及び枠内や欄内における配点の情報」（以下「本件対象文書」という。）につき、これを保有していないとして不開示とした決定は、妥当である。

<参考> 答案用紙の開示請求について

法務省ホームページ

① 申請書等

トップページ > 申請・手続・相談窓口 > 個人情報

https://www.moj.go.jp/hisho/bunsho/hisho02_00006.html

② よくある質問

トップページ > 申請・手続・相談窓口 > 個人情報保護 > よくある質問

https://www.moj.go.jp/hisho/bunsho/hisho02_00033.html#a5

<参考> 平均点の比較

（平成30年本試験）	
記述式再現答案無料添削サービスの平均点 48.4点	法務省発表データの平均点 36.91点（基準点37.0点）
（平成31年本試験）	
記述式再現答案無料添削サービスの平均点 43.1点	法務省発表データの平均点 32.13点（基準点32.5点）
（令和2年本試験）	
記述式再現答案無料添削サービスの平均点 44.9点	法務省発表データの平均点 31.74点（基準点32.0点）
（令和3年本試験）	
記述式再現答案無料添削サービスの平均点 43.1点	法務省発表データの平均点 33.94点（基準点34.0点）
（令和4年本試験）	
記述式再現答案無料添削サービスの平均点 46.4点	法務省発表データの平均点 33.83点（基準点35.0点）
（令和5年本試験）	
記述式再現答案無料添削サービスの平均点 38.1点	法務省発表データの平均点 29.4点（基準点30.5点）

第2章 上乗せ点勝負の時代の方法論

総合勝負に勝つには？

- ・ 午前択一
- ・ 午後択一 このうち、2つについて高得点が必要になる。
- ・ 記述式

<択一对策>

- ① 失点を最小限にして、かつ、② 知識の「量」を増やす
+ 知らない論点が問われても推測できるようにする

1. 失点を最小限にするには？

- (1) エラーを防ぐための日々の学習
- ・ 丁寧に学習する + 素早く回す学習
 - ・ 1分野1問ずつ解く演習
- ※ 3か月で全分野(×全論点)は確認する学習をする (直前期は1か月)
- (2) 自分で過度にメリハリをつけすぎて勉強しない
- × 「○○の分野は、今年勉強しなくていい」
 - 出題実績がある分野はすべて触れるべき
- (3) 先例・判例については理由づけを意識する学習
- ※ 忘れたときにリカバリーが効く
- (4) 単純暗記ものも、現時点から暗記をする

2. 知識の「量」を増やす 何を素材に学習する？

- (1) 過去問の解説を読む
- (2) インプットテキストの読み込みをする
- ・ 過去問の周辺を読む
 - ・ 過去問実績がないところを読む
- (3) 答練問題を解く

3. 推測できるようになるには

- (1) 知識の理由付けを確認しながら、学習する
- (2) テキストに制度趣旨が載っている場合には、積極的に読みこむ
- (3) 手続きものは、全体の流れを常に意識する

<記述対策>

どんな問題でも基準点を超えるようにする（32点～36点）

→ 問題によっては、上乘せ点を狙う

必要なこと	そのための学習等
① 実体法，登記法の知識	① 普段の択一学習 ② 定期的な記述演習で確認
② 申請書，添付書類での減点を極力減らす	基本ひな形の確認（書き出し） → 書けないもののみピックアップして訓練 ----- 答練を受験して，自分のエラーするひな形を見つける ※時間の縛りがある中で，プレッシャーをかけることが重要
③ 問題文からの情報収集力	① 過去の答練（ファイナル編・公開模試レベル） ② 本試験過去問
④ 本番での得点戦略	<本試験過去問を使った戦略訓練> ① 不登法、商登法セットで、1時間40分で解く ② どちらの科目で点を稼ぐかを考える ③ 解答用紙を見て、事前に戦略を立てる （8割とる戦略・5割を取る戦略） ④ 不登法 → どの欄で最低限の点数をとるか

<資料①>午前科目の出題内容

出題番号	科目	範疇	内容	形式	正答率	
1	憲法	人権各論	社会権		87.0	
2	憲法	統治機構	違憲審査権		84.7	
3	憲法	統治機構	財政		85.4	
4	民法	総則（人）	後見、保佐、補助		85.0	
5	民法	総則（意思表示）	瑕疵ある意思表示（94、95、96）		89.4	
6	民法	総則（代理）	無権代理		83.9	
7	民法	物権	不動産の物権変動		89.2	
8	民法	物権	囲繞地通行権		91.9	
9	民法	物権	添付、混和、加工	対話	85.3	
10	民法	物権	共有		86.4	
11	民法	担保物権	担保物権全般		84.2	
12	民法	担保物権	留置権	対話	80.4	
13	民法	担保物権	先取特権		87.8	
14	民法	担保物権	動産質		56.8	二択
15	民法	担保物権	根抵当権		83.1	
16	民法	債権総論	履行遅滞の時期		62.5	二択
17	民法	債権総論	債権者代位権		87.8	
18	民法	債権各論	請負		75.2	
19	民法	債権各論	委任		64.9	二択
20	民法	親族	養子		57.8	二択
21	民法	親族	未成年後見		22.3	難問
22	民法	相続	限定承認		26.9	難問
23	民法	相続	遺言		80.4	
24	刑法	刑法総論	刑法の適用範囲		67.2	
25	刑法	刑法総論	共犯		75.3	
26	刑法	刑法各論	親族間の犯罪		79.4	
27	会社法	設立	株式会社の設立	対話	92.7	
28	会社法		株式会社の定款		80.1	
29	会社法	株式	異なる種類の株式		91.6	
30	会社法	機関	少数株主権		75.8	
31	会社法	機関	監査役会設置会社における閲覧・謄写請求権		79.0	
32	会社法	持分会社	持分会社		74.8	
33	会社法	社債	社債		72.8	
34	会社法	組織再編	会社の合併		69.6	
35	商法	総則	商人の商号		71.5	

- 無印 → どの受験生でも落としてはいけない問題
 二択 → 知識がないと二択勝負に追い込まれる問題
 難問 → 取れなくてもしょうがない問題

出題番号	科目	範疇	内容	形式	正答率
1	民訴		管轄		88.0
2	民訴	複雑訴訟形態	共同訴訟		71.0
3	民訴		訴訟費用	対話	79.6
4	民訴	証拠	証人尋問及び当事者尋問		86.4
5	民訴	簡易な手続	督促手続		70.9
6	民保		保全命令全般		52.1 二択
7	民執		不動産の強制競売		71.7
8	書士		司法書士又は司法書士法人に対する懲戒手続		90.3
9	供託	供託手続	供託金の払渡手続		75.9
10	供託	総論	供託の通知		67.4
11	供託	各論	弁済供託の受諾		75.9
12	不登	各論	登記申請の可否		57.3 二択
13	不登		電子申請		65.0 二択
14	不登	各論	登記原因及びその日付	図表	52.8 二択
15	不登		一の申請情報による登記		77.2
16	不登		判決による登記	長文	66.8
17	不登	各論	所有権保存登記		65.2 二択
18	不登	各論	共有の不動産に係る登記		74.4
19	不登	各論	時効取得を原因とする所有権移転登記	長文	83.7
20	不登	各論	買戻し特約の登記	長文	51.9 二択
21	不登	各論	敷地権付き区分建物の登記		61.6 二択
22	不登	各論	地役権の登記	長文	62.3 二択
23	不登	各論	抵当権設定登記		74.5
24	不登	各論	根抵当権の登記	長文	50.0 二択
25	不登		期間の定め		66.5 二択
26	不登		添付書面の原本還付請求	長文	54.6 二択
27	不登		登録免許税	計算問題	66.0
28	商登	総論	印鑑の提出及び電子証明書の発行	対話	57.6 二択
29	商登	設立	株式会社の設立の登記	長文	39.2 難問
30	商登	株式	新株予約権の登記		79.9
31	商登	計算	株式会社の役員変更登記		69.0
32	商登	組織再編	株式会社の資本金の額の変更登記		70.4
33	商登	解散清算	株式交付による変更登記		60.1 二択
34	商登	外国会社	外国会社の登記の登記事項		70.1
35	商登	法人	一般社団法人の登記	長文	73.9

無印 → どの受験生でも落とすといけない問題

二択 → 知識がないと二択勝負に追い込まれる問題

難問 → 取れなくてもしょうがない問題

第3章 今年の反省と来年以降の展望

		記述の基準点に到達しなかった	基準点全て越える
総合点に達している		①	—————
総合点に達していない	総合点まで、 9点以内の開き	②	⑤
	10点以上の開き	③	⑥
	20点以上の開き	④	⑦

<今年の本試験までの学習上の反省点>

<今年の本試験現場での反省点>

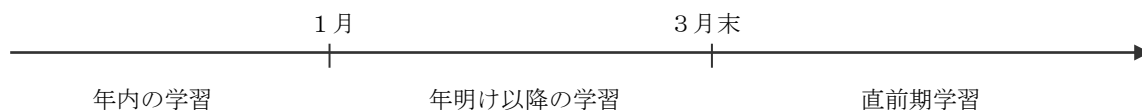
<おすすめしない反省>

- ① (本試験の反省) 不動産登記法で「移転・移転」「抵当権放棄」などで相当時間がとられた
→ (反省) 出題者の意図を探るような解き方をする・出題疑義がある過去問を解く

- ② (本試験の失敗) 基本論点のミスがあった
→ (反省) 基本の論点に絞った学習をする

- ③ (本試験の失敗) 勉強の荒さが目立った
→ (反省) 一つ一つ丁寧に学習する

第4章 来年7月までの学習戦略



＜できるだけ早めに決めておきたい、今年の学習の方向性＞

			ご自身の選択
①年内までどうい う学習をする？	全科目の 基礎知識の総確認をしたい	アウトプットメイン	
		インプットメイン	
	基礎知識の確認をしながら、 上乘せをする学習をしたい	12月末に終了予定	
		3月末に終了予定	
お休みする			
②勉強の素材	今までの教材を使う		
	インプット講座を受講する		
③答練・模試を どれだけ使うか	10月から受講		
	1月から受講		
	4月以降の模試のみ受験する		
④改正対応をどう する？	最低限のラインでとどめておく		
	改正情報はすべて集めておく		

＜根本の電話相談＞池袋本校 来校・電話

10月19日（木）18：00～19：00

10月26日（木）18：00～19：00

10月28日（土）17：15～18：00

■ 令和5年改正部分

<p>【1】民法改正</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 相隣関係 2 共有 3 所有者不明土地管理命令及び所有者不明建物管理命令 4 管理不全土地管理命令及び管理不全建物管理命令 5 相続 <p>【2】不登法改正</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 相続人に対する遺贈登記 2 単独による抹消登記できる場合の拡大 3 登記情報の公開方法 <p>【3】会社法改正（令和元年会社法改正）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 株主総会資料の電子提供制度 2 会社の支店の所在地における登記の廃止 	<p>【4】供託法改正</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 登記事項証明書の添付書略 2 支払証明書の添付省略 3 印鑑証明書の添付省略場面の拡大 4 簡易確認手続きの要件の変更 5 会社法人番号の取り扱いの変更 <p>【5】商業登記法規則改正</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 会社代表者等の住所の非表示 2 旧姓併記の申出
--	---

■ 令和6年改正部分

<p>【1】民法改正</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 再婚禁止期間関係 2 嫡出推定関係 3 嫡出否認の訴え関係 4 認知関係 5 懲戒関係 <p>【2】不登法改正</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 相続登記の義務化 2 所有権の登記の登記事項の追加 3 登記事項証明書の住所の秘匿制度の新設 <p>【3】民事訴訟法改正</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 弁論準備手続きに関する改正 2 口頭弁論手続き等のIT化 	<p>【4】不登法の通達</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令5.3.28民二533号 2 法定相続分での相続登記がされた場合における登記手続の簡略化 3 胎児を相続人とする相続による所有権の移転の登記手続の見直し <p>【5】供託規則改正</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 契印に代わる措置の導入 (2) 供託物払渡請求書への押印の特則 (3) 登記事項証明書の添付・提示を要しない対象の明確化
---	--

<今の実力を判定しませんか？>

2024年合格目標
答練シーズン前に
今年最後の
腕試し!
全1回

Renewal
全科目出題
実力診断模試

受験生好評
模試!!



11/30(木)迄 50%OFF 成績処理・答案添削あり

＼受験生好評模試！／

本試験合格を見据え、年末の段階における得点力を客観的に把握しておくことは、年明けの学習計画を練る上で非常に有意義といえます。

本模試を通じて「自分に何が足りないか？」を見つめ直し、年明けからの学習を効率的に行ってください。

対象者

- 受講済み科目の定着度を確認したい方
- 弱点を把握し、年明けからの学習を効率的に行いたい方
- 2024年の本試験合格を目指す全受験生

実施日

会場受験

2023年12月23日(土)、24日(日)

自宅受験

答案締切日 2023年12月20日(水) (通信教材発送日11月29日(水))

受講料（10%税込）

受講形態	11月末まで 50%OFF	一般価格	大学生協・ 書籍部価格	代理店書店 価格
会場受験	1,500円	3,000円	2,850円	2,940円
自宅受験	1,000円	2,000円	1,900円	1,960円

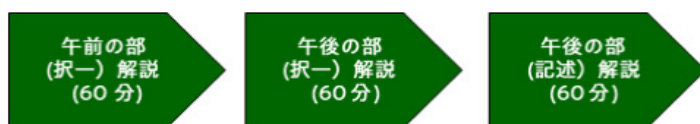
タイムスケジュール

演習




解説講義

◎解説講義はWeb講義でのご受講となります。



受験特典 模試を受験した方に無料進呈！

商行為を確実に得点する講座

担当講師	 根本 正次LEC専任講師
概要	<p>商法総則、商行為は毎年出題されるものの、多くの受講生が学習を後回しにしがちな分野です。また、商法総則はテキスト等を読むことである程度理解できても、商行為は「イメージがわからない」「ポイントがわからない」と苦戦してしまうものです。</p> <p>そこで商行為の分野について、出題実績・出題可能性が高い内容に絞り、わかる・覚えられる講義を提供します。商行為を学習できる状態になったら、是非こちらの講義を視聴し、効率良く内容を整理していきましょう。</p>
Web 配信期間	2024年1月17日（水）～7月10日（水）

来年の本試験までは1年ない。

→ 266日である。

= 8カ月と22日

= 38週

著作権者 株式会社東京リーガルマインド

(C) 2023 TOKYO LEGAL MIND K. K., Printed in Japan

無断複製・無断転載等を禁じます。